

劇団チョコレートケーキ [生き残った子孫たちへ 戦争六篇]

帰還不能点

脚本：古川 健 / 演出：日澤雄介



企画・製作：一般社団法人 劇団チョコレートケーキ

共催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）

独立行政法人日本芸術文化振興会

2022年8月17日（水）～8月21日（日） @東京芸術劇場 シアターイースト

ご挨拶

いつもの文言で恐縮ですが、この物語は歴史上の事実を参考にしたフィクションです。実在の人物・組織等についても語られますが、あくまでも創造の産物です。その点だけ、お含みおきいただけますと幸いです。

この『帰還不能点』という物語は、まだ初演から一年半ほどしか経っておりません。こんな短い期間で再演の機会を得られるというのは、作者としても嬉しい限りです。また、あの愉快的な登場人物たちと再会できて幸せです。

劇中劇。劇の中で演じられるお芝居。これは舞台ならではの面白さであり、演劇の持つ大きな魅力だと思います。あまりそういうものを書く機会に恵まれておりませんが、この物語ではその劇中劇がふんだんに盛り込まれております。普段とは少し違うアプローチで書いてみようとしたのですが、改めて劇中劇というものの面白さを再認識できました。劇中劇の魅力、演劇ならではの面白さをお客様と共有出来たのなら、これに勝る喜びはありません。

コロナが猛威をふるい続ける中、ご来場、本当にありがとうございます。どうか最後までごゆっくりお楽しみください。

日本の戦争にまつわる六本。これはそのうちの一本でもあり、また唯一の一本でもあります。初演からまた観てくださる方。今回初めて観てくださる方。他のも観てくださる方。これだけを観てくださる方。劇場に足を運んでくださる全てのお客様に深く感謝しております。そしてこれからも劇団チョコレートケーキをよろしくお願いいたします。

劇団チョコレートケーキ／劇作家 古川 健

この『帰還不能点』という作品は2021年2月に初演を行いました。6演目の中では一番新しい作品という事になります。色々とチャレンジの多い作品でした。劇中劇という手法を用いて今までとは違う作風に取り組んだり、様々な出自の俳優さんにご出演頂いたり、コロナ禍にもかかわらず舞台上で飲食したり…。そのため稽古場ではいつも以上に色々な事を試しながら作品を作っていました。飲食には細心の注意を払っておりますので、ご安心ください。

総力戦研究所の若きエリートの出した結論と、それをどう捉えていくか。「仕方なかった」で諦めて良いのか、色々な場面で顔を出す「仕方なかった」という思考。これに正面から向き合います。

今公演は【生き残った子孫たちへ 戦争六篇】ということで、6本の作品をご用意いたしました。この国はどのような歩みを経て今の形になったのかを多角的に見ることで、もう一度この国を見つめ直すきっかけになればと思います。そして、これから踏み出す一歩目の助けになれば嬉しいです。

本日はご来場ありがとうございました。最後までごゆっくりお楽しみください

劇団チョコレートケーキ／主宰・演出 日澤雄介

キャスト

岡田一郎 おかだ いちろう

久米拓二 くめ たくじ

千田 高 せんだ たかし

城 政明 じょう まさあき

市川 仁 いちかわ ひとし

泉野俊寛 いずみの としひろ

吉良孝一 きら こういち

庄子豊 しょうじ ゆたか

木藤芳男 きとう よしお

山崎道子 やまざき みちこ

声

・ ・ ・ 岡本 篤 (劇団チョコレートケーキ)

・ ・ ・ 今里 真 (ファザーズコーポレーション)

・ ・ ・ 東谷英人 (DULL-COLORED POP)

・ ・ ・ 栗野史浩 (文学座)

・ ・ ・ 青木柳葉魚 (タテヨコ企画)

・ ・ ・ 西尾友樹 (劇団チョコレートケーキ)

・ ・ ・ 照井健仁

・ ・ ・ 緒方 晋 (The Stone Age)

・ ・ ・ 村上誠基

・ ・ ・ 黒沢あすか

・ ・ ・ 近藤フク (ペンギンブルペイルパイルズ)

スタッフ

脚本 / 古川 健 (劇団チョコレートケーキ)

演出助手 / 平戸麻衣

演出 / 日澤雄介 (劇団チョコレートケーキ)

演出部 / 大知、本宮真緒、麗乃

舞台美術 / 長田佳代子

宣伝美術 / R-design

美術助手 / 小島沙月

写真 / 池村隆司

照明 / 松本大介 (松本デザイン室)

撮影 / 神之門隆広、与那覇政之、松澤延拓、大竹正悟

照明オペレーター / 桐山詠二

タブレット字幕 / G-marc (株式会社イヤホンガイド)

音響 / 佐藤こうじ (Sugar Sound)

web / ナガヤマドネルケバブ

音響オペレーター / たなか さき (Sugar Sound)

制作協力 / 塩田友克、瀬上摩衣

音楽 / 佐藤こうじ (Sugar Sound)

制作 / 菅野佐知子 (劇団チョコレートケーキ)

衣装 / 藤田 友

舞台監督 / 本郷剛史、鳥巢真理子

協力

トム・プロジェクト / オフィス・メイ / エンパシィ / ファザーズコーポレーション / 放映新社 / 文学座

The Stone Age / DULL-COLORED POP / タテヨコ企画 / ペンギンブルペイルパイルズ

舞台美術研究工房 六尺堂 / ステージファクトリー / CAIMAN WORKS / 合同会社Carps / 美術工房いろあと

松本デザイン室 / Sugar Sound / tran.cs / 蒔崎今日子 (順不同・敬称略)

次回公演 >>>>>> 2023年7月

新作公演

脚本: 古川健

演出: 日澤雄介

出演

浅井伸治

岡本 篤

西尾友樹 ほか

1990年、バブル景気に沸く日本。特撮ヒーローものを制作する会社の企画室。20代30代の若手クリエイター中心に番組の脚本会議が行われている。

少年時代に特撮巨大ヒーローのシリーズに熱中した経験のある彼らは、自分たちの仕事が所詮は過去の名作の焼き直しに過ぎないことに忸怩たるもの感じながらも、半ば先行の名作の後追いになるのは仕方ないとあきらめている。そこには、本来は大人向けの番組を作りたいという屈折した思いもある。

そんな覇気のない会議の中で、一人の脚本家があるシリーズで放送された異色エピソードを話題にする…

<http://www.geki-choco.com/>

今後の予定

【古川健:脚本／日澤雄介:演出／岡本篤:出演】

●東宝

『アルキメデスの大戦』

2022年10月1日(土)～17日(月)

@シアタークリエ 他

HP→<https://www.tohostage.com/archimedes/>



【青木柳葉魚:脚本・演出】

●タテヨコ企画第44回公演

『橋の上で(仮)』

作・演出: 青木柳葉魚

2023年3月8日(水)～12日(日)

@下北沢 小劇場B1

HP→<http://tateyoko.com/>



【西尾友樹:出演】

●映画

『グッドバイ、バッドマガジンズ』

監督: 横山翔一

11月公開

Twitter→@gbbm2022

●オフィスコットーネプロデュース

新作書き下ろし

作・演出: 中村ノブアキ(JACROW)

2023年2月

@下北沢 小劇場B1

HP→<http://www5d.biglobe.ne.jp/~cottonne/>



● Teppin

『八人の悪逆』

作・演出: 吉田テツタ

2023年4月26日(水)～4月30日(日)

@劇場 MOMO

HP→<https://ameblo.jp/tetsutayoshida/>



【東谷英人:出演】

●沖縄本土復帰50年企画

『ハベル～不思議な国のモモト～』

作・演出: 扇田拓也

2022年10月13日(木)～10月18日(火)

@ひめゆりピースホール

HP→<https://www.acookinawa.com/>



【緒方晋:出演】

●庭劇団ペニノ

『笑顔の砦』

作・演出: タニノクロウ

新潟公演 2022年9月3日(土)・4日(日)

@りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館・劇場

東京公演 2022年9月10日(土)～9月19日(月)

@吉祥寺シアター

三重公演 2022年9月24日(土)、25日(日)

@三重県文化会館小ホール

